



プログラム

第 1 日目



2月24日(金) A会場(日経ホール)

シンポジウム 1 ● 海綿静脈洞に浸潤した機能性下垂体腺腫の診断と治療

9:15~10:25

座長：岡 秀宏（北里大学メディカルセンター 脳神経外科）
立花 修（金沢医科大学 脳神経外科学）

- S1-1** Diagnosis and treatment strategies for the pituitary adenomas invading the cavernous sinus; especially, focused on GH secreting tumor
Sun Ho Kim (Pituitary Tumor Center, Department of Neurosurgery and Endocrinology
Yonsei University Health System, Severance Hospital, Seoul, Korea)
- S1-2** 海綿静脈洞浸潤を伴う macroprolactinoma に対するカベルゴリン治療と画像評価
黒崎 雅道（鳥取大学 医学部 脳神経外科）
- S1-3** 海綿静脈洞内に浸潤したクッシング病の3例
渡邊 督（名古屋第二赤十字病院 脳神経外科 神経内視鏡センター）
- S1-4** MRI 画像にて Knosp Grade 3, 4 を示す先端巨大症に対する治療成績
富永 篤（県立広島病院 脳神経外科・血管内治療科）
- S1-5** 海綿静脈洞浸潤を伴う成長ホルモン産生下垂体腺腫に対する経鼻内視鏡手術
阿久津博義（筑波大学 脳神経外科）
- S1-6** 海綿静脈洞浸潤下垂体腺腫に対するサイバーナイフ治療
佐藤 健吾（日本赤十字社医療センター 脳神経外科 サイバーナイフセンター）
- S1-7** 海綿静脈洞に進展した GH 産生下垂体腺腫 (Knosp grade 4) に対するガンマナイフの長期治療成績
岩井 謙育（大阪市立総合医療センター 脳神経外科）

教育講演 1

10:25~10:55

座長：東條 克能（東京慈恵会医科大学附属柏病院）

- EL1** 下垂体機能低下症を呈する新たな疾患の発見とその機序の解明
高橋 裕（神戸大学大学院 医学研究科 糖尿病内分泌内科）

招待講演 1

10:55~11:45

座長：西岡 宏（虎の門病院 間脳下垂体外科）

- IL1** Endoscopic Pituitary Surgery: A Critical Assessment
John Anthony Jane, Jr. (Department of Neurosurgery, University of Virginia Health System
Charlottesville, VA, USA)

ランチョンセミナー 1	12:00~13:00
座 長：山田 正信（群馬大学大学院 医学系研究科 病態制御内科）	

- LS1 アクロメガリー治療の Update
 田原 重志（日本医科大学付属病院 脳神経外科）

共催：ノバルティスファーマ株式会社

議事総会	13:00~13:30
-------------	--------------------

研究奨励賞受賞講演	13:30~14:00
座 長：有田 和徳（鹿児島大学大学院 医歯学総合研究科 脳神経外科学）	

- A-1 内視鏡下垂体腫瘍摘出術における術中 ICG 蛍光画像の有用性
 井上 明宏（愛媛県立中央病院 脳卒中センター 脳神経外科）
- A-2 クッシング症候群術後甲状腺ホルモンの変動とその臨床的意義
 玉田 大介（大阪大学大学院 医学系研究科 内分泌・代謝内科学）

特別講演	14:00~14:50
座 長：嘉山 孝正（山形大学 医学部 先進がん医学講座）	

- SL ロボット手術の現状と今後の展望
 光石 衛（東京大学大学院 工学系研究科 機械工学専攻）

提言	14:50~15:05
座 長：市原 淳弘（東京女子医科大学 内科学（第二）講座）	

- SO1 想うこと - 日本間脳下垂体腫瘍学会プログラムデータベースと住民ベース疫学研究の
 レビューから
 有田 和徳（鹿児島大学 脳神経外科）

ベトナム事情	15:05~15:20
座 長：市原 淳弘（東京女子医科大学 内科学（第二）講座）	

- SO2 Treatment of pituitary adenoma by endoscopic endonasal transsphenoidal approach
 (experiences with 150 cases)
 Dong Van He（Institute of Neurosurgery, Viet Duc Hospital, Hanoi Medical School, Vietnam）

教育講演 2

15:30~16:00

座 長：寺本 明（東京労災病院）

- EL2 下垂体腺腫の新しい WHO 分類：現状と今後の展望
長村 義之（国際医療福祉大学／山王病院病理診断科）

スポンサードシンポジウム ● 経鼻手術後の鼻腔合併症

16:00~17:00

座 長：松尾 孝之（長崎大学 医学部 脳神経外科）
矢野 茂敏（熊本大学大学院 生命科学研究部 脳神経外科学分野）

- SS-1 アンケート調査による経鼻的腫瘍摘出術の術後鼻腔合併症の検討とその対策
岡田 満夫（虎の門病院 間脳下垂体外科）
- SS-2 自己フィブリン糊の作製法と有用性
牧野 茂義（虎の門病院 輸血部）
- SS-3 内視鏡下経鼻下垂体手術における耳鼻咽喉科医の役割 - 術後の鼻腔合併症軽減のための対策 -
天津 久郎（多根総合病院 耳鼻咽喉科）
- SS-4 当院における経鼻手術後の鼻腔内合併症の現状と耳鼻咽喉科医の役割
田中 秀峰（筑波大学 耳鼻咽喉科）
- SS-5 内視鏡下経鼻的経蝶形骨洞的手術前後の嗅覚変化
- T & T オルファクトメーターと静脈性嗅覚検査を用いて 33 例の検討 -
川端 哲平（名古屋大学 脳神経外科）
- SS-6 経鼻手術後の鼻腔内合併症の現状とその対策
堀口健太郎（千葉大学 医学部 脳神経外科）

共催：旭化成メディカル株式会社

招待講演 2

17:00~17:50

座 長：島津 章（独立行政法人国立病院機構京都医療センター
臨床研究センター）

- IL2 Metabolic effects of GH and ghrelin
Jens Otto Lunde Jørgensen (Department of Clinical Medicine and
the Department of Endocrinology and Diabetes
Aarhus University and Aarhus University Hospital, Denmark)

ES-1 小児の内分泌検査と下垂体ホルモンの補充療法

堀川 玲子（国立研究開発法人国立成育医療研究センター 内分泌・代謝科）

ES-2 女性性腺機能評価と補充療法

峯岸 敬（群馬大学大学院 医学研究科 産科婦人科学）

共催：ノボ ノルディスク ファーマ株式会社

2月24日(金) B会場(セミナールーム1)

一般口演1 ● ラトケ嚢胞 1

9:15~10:00

座 長：木下 康之(広島大学大学院 医歯薬保健学研究院 脳神経外科学)

- O1-1 ラトケ嚢胞と多発血管炎性肉芽腫症を背景に、PSL 使用下で発症した中枢性尿崩症の1例
盛田 幸司(帝京大学 医学部 内分泌代謝・糖尿病内科)
- O1-2 2回のラトケ嚢胞に伴う二次性下垂体炎により中枢性尿崩症と下垂体前葉機能障害を呈した一例
山口 実葉(国家公務員共済組合連合会平塚共済病院 内分泌代謝科)
- O1-3 下垂体茎腫大と造影良好な厚い嚢胞壁、進行性の下垂体機能障害を呈した Rathke 嚢胞の一例
高安 忍(弘前大学 医学部 内分泌代謝内科)
- O1-4 ステロイド治療を施行した症候性ラトケ嚢胞3例の長期経過
田村 愛(千葉大学大学院 医学研究院 細胞治療内科学／
千葉大学医学部附属病院 糖尿病・代謝・内分泌内科)
- O1-5 頭痛・嘔吐・副腎不全・尿崩症で発症し、自然縮小後も機能低下が残存するラトケ嚢胞の1例
小川 真澄(帝京大学 医学部 内分泌代謝・糖尿病内科)
- O1-6 尿崩症により発症したラトケ嚢胞5例の検討
大石 正博(金沢大学 脳神経外科)

一般口演2 ● ラトケ嚢胞 2

10:00~10:45

座 長：田村 哲郎(新潟県立中央病院 脳神経外科)

- O2-1 当科における内視鏡導入後のラトケ嚢胞の治療経験
伊藤美以子(山形大学 医学部 脳神経外科)
- O2-2 再発を来した骨化ラトケ嚢胞とその治療の検討
河原 庸介(金沢大学 脳神経外科)
- O2-3 再発ラトケ嚢胞の特徴と再発予防の工夫
天野 耕作(東京女子医科大学 脳神経外科)
- O2-4 嚢胞内結節を伴う症候性ラトケ嚢胞の検討
高砂 浩史(聖マリアンナ医科大学 医学部 脳神経外科)
- O2-5 放射線治療を施行した難治性 Rathke 嚢胞の長期経過
井谷 理彦(京都大学 医学部 脳神経外科)
- O2-6 拡大蝶形骨手術を用いた症候性トルコ鞍くも膜嚢胞の一例
永谷 哲也(名古屋第二赤十字病院 脳神経外科)

一般口演 3 ● 手術シミュレーション等**10:45~11:20**

座 長：大山 健一（帝京大学 医学部 脳神経外科／下垂体・内視鏡手術センター）

- O3-1 内視鏡下経鼻的経蝶形骨洞手術における術中画像を用いたナビゲーションの経験
白川 学（兵庫医科大学 脳神経外科）
- O3-2 iPlan ステーションを用いた内視鏡下経蝶形骨手術の術前・術中シミュレーションの有用性
山本 泰永（信州大学 医学部 脳神経外科）
- O3-3 GH 産生腺腫に対する手術時 GH 測定の有用性についての検討
長田 優衣（久留米大学 脳神経外科）
- O3-4 卓上型簡易式内視鏡を用いた経鼻的内視鏡手術の教育効果
奥田 武司（近畿大学 医学部 脳神経外科）
- O3-5 内視鏡手術 off the job training への取り組み
亀田 雅博（岡山大学大学院 脳神経外科）

一般口演 5 ● 胚細胞腫瘍**11:20~11:50**

座 長：登坂 雅彦（群馬大学 医学部 脳神経外科）

- O5-1 頭蓋内胚細胞腫瘍に合併する高プロラクチン血症
千葉謙太郎（東京女子医科大学病院 脳神経外科）
- O5-2 胚細胞性腫瘍に合併したトルコ鞍内 mature teratoma の一例
渡邊 隆之（豊川市民病院 脳神経外科）
- O5-3 確定診断に至るまでに長期間を要した頭蓋内 germ cell tumor の2例
小椋 貴文（医療法人十字会野島病院 脳神経外科）
- O5-4 中枢性尿崩症の治療中に顕在化した胚細胞腫瘍の1例
中山 修一（高知大学 医学部 内分泌代謝・腎臓内科）

ランチョンセミナー 2**12:00~13:00**

座 長：有馬 寛（名古屋大学大学院 医学系研究科 糖尿病・内分泌内科学）

- LS2 中枢性尿崩症の病態と診断
萩原 大輔（名古屋大学大学院 医学系研究科 糖尿病・内分泌内科学）

共催：ヤマサ醤油株式会社

一般口演 6 ● クッシング病 1

13:50~14:20

座 長：須崎 法幸（独立行政法人国立病院機構名古屋医療センター
脳神経外科）

- O6-1 診断に苦慮した ACTH 産生腫瘍
佐藤 拓（福島県立医科大学 医学部 脳神経外科）
- O6-2 術前 MRI 及びサンプリングで予測した病変とは異なった部位に微小腺腫を認めたクッシング病の一例
山下 りか（独立行政法人国立病院機構仙台医療センター 内分泌代謝内科）
- O6-3 下垂体 MRI 検査で指摘困難な微小下垂体腺腫によるクッシング病の一例
小泉 知子（北里大学 医学部 内分泌代謝内科学）
- O6-4 ACTH 依存性クッシング症候群における選択的静脈洞血サンプリングのピットフォール
小笠原辰樹（国立病院機構京都医療センター 内分泌・代謝内科）

一般口演 7 ● クッシング病 2

14:20~14:55

座 長：方波見卓行（聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院 代謝・内分泌内科）

- O7-1 術後免疫再構築症候群による間質性肺炎をきたした Cushing 病の一例
高橋 麻由（産業医科大学 脳神経外科）
- O7-2 下垂体周囲の真菌感染症を合併した周期性クッシング病の 1 例
浅利ゆう子（弘前大学 医学部 内分泌代謝内科）
- O7-3 Lynch 症候群に合併した ACTH 産生異型性下垂体腺腫の 1 例
浦木 進丞（和歌山県立医科大学 内科学第一講座）
- O7-4 グルココルチコイドの過剰が発症の一因と考えられる周期性クッシング症候群の一例
関 康史（東京女子医科大学 高血圧・内分泌内科）
- O7-5 ACTH 依存性 Cushing 症候群における ACTH 分泌へのメチラボンの影響
柿沢 圭亮（浜松医科大学 第二内科）

一般口演 8 ● 検査等

14:55~15:45

座 長：藤澤 一郎（市立岸和田市民病院 放射線科）

- O8-1 ペグビソマントや胎盤性 GH の影響を受けない新規ヒト成長ホルモン（hGH）測定系の評価
戸来 孝（虎の門病院 臨床検体検査部）
- O8-2 非機能性下垂体腺腫手術例における MRI 画像上の下垂体茎検出の可否と術後の内分泌機能との関係についての考察
石川 隆之（名古屋大学 医学部 脳神経外科）

- O8-3 核磁気共鳴エラストグラフィー と走査型超音波顕微鏡による下垂体腺腫弾性率の評価
小泉慎一郎（浜松医科大学 脳神経外科学）
- O8-4 先端巨大症における寛解率に相関する術前 MRI 所見の新しい分類法
岡田 満夫（虎の門病院 間脳下垂体外科）
- O8-5 トルコ鞍部、傍鞍部腫瘍の診断における FDG-PET の役割
登坂 雅彦（群馬大学 医学部 脳神経外科）
- O8-6 FDG-PET 高集積を呈する頭蓋咽頭腫の臨床・病理像的解析
荒川 芳輝（京都大学 医学部 脳神経外科）
- O8-7 経鼻下垂体手術時の VEP モニタリング：VEP 所見と視機能の相関
阿部 誠（青森県立中央病院 臨床工学部）

一般口演 11 ● 下垂体手術

15:45~16:20

座 長：天野 耕作（東京女子医科大学 脳神経外科）

- O11-1 経鼻内視鏡下垂体腫瘍摘出術における 2D, 3D 内視鏡の併用
吉本 幸司（九州大学大学院 医学研究院 脳神経外科）
- O11-2 非機能性下垂体腺腫に対する手術戦略の変遷と治療成績
福井 崇人（中村記念病院 脳神経外科）
- O11-3 内視鏡下に摘出した下垂体腺腫の摘出不良例の検討 ～顕微鏡下摘出例との比較を含めて～
上原 久生（宮崎大学 医学部 臨床神経科学講座 脳神経外科学分野）
- O11-4 動眼神経麻痺のみを呈する傍鞍部病変－発症機転の考察－
藤田 浩二（和歌山県立医科大学 医学部 脳神経外科）
- O11-5 Surgical Management of Sellar and Suprasellar Lesions in USM: An Institutional Experience
Abdul Rahman Izaini Ghani (Department of Neurosciences, School of Medical Sciences, Universiti Sains Malaysia)

一般口演 13 ● 拡大経鼻手術

16:20~16:55

座 長：永谷 哲也（名古屋第二赤十字病院 脳神経外科）

- O13-1 Exophytic pituitary adenoma の治療戦略
久貝 宮仁（医療法人寿会富永病院 脳神経外科）
- O13-2 巨大非機能性下垂体腫瘍に対する治療方針の検討
戸田 正博（慶應義塾大学 医学部 脳神経外科）
- O13-3 下垂体腺腫の海綿静脈洞部動眼神経孔進展の臨床的意義について
谷口 理章（神戸大学 医学部 脳神経外科）

- O13-4 海綿静脈洞症候群で発症した Dorsum sellae meningioma に対し extended TSS を行った 1 例
相見 有理 (市立四日市病院 脳神経外科)
- O13-5 鞍上部進展、視交叉後方進展を呈するトルコ鞍部腫瘍に対する経鼻内視鏡手術時の工夫
後藤 浩之 (大阪市立大学大学院 医学研究科 脳神経外科)

一般口演 15 ● 頭蓋咽頭腫 1

16:55~17:30

座 長：石井 尚登 (順天堂大学医学部附属浦安病院 脳神経外科)

- O15-1 頭蓋咽頭腫の解剖学的細分類に基づいた積極的切除と治療成績
森迫 拓貴 (大阪市立大学 医学部 脳神経外科)
- O15-2 頭蓋咽頭腫に対する神経内視鏡手術戦略
岡 秀宏 (北里大学メディカルセンター 脳神経外科学)
- O15-3 頭蓋咽頭腫に対する 3DCG を用いた手術戦略の構築
中富 浩文 (東京大学 脳神経外科)
- O15-4 部分摘出後短期間で急速増大を来した実質性頭蓋咽頭腫に対する手術アプローチの検討
坂田 清彦 (久留米大学 医学部 脳神経外科)
- O15-5 第 3 脳室内頭蓋咽頭腫に対する経脳室内視鏡アプローチとその予後について
村井 尚之 (千葉大学 医学研究院 脳神経外科)

一般口演 17 ● 頭蓋咽頭腫 2

17:30~18:00

座 長：阿久津博義 (筑波大学 医学医療系 脳神経外科学)

- O17-1 同名性視野障害で発症した鞍上部頭蓋咽頭腫症例の臨床的考察
丹下 祐一 (順天堂大学 医学部 脳神経外科)
- O17-2 内視鏡下拡大蝶形骨洞手術による頭蓋咽頭腫の治療
石井 尚登 (順天堂大学医学部附属浦安病院 脳神経外科)
- O17-3 頭蓋咽頭腫に対する内視鏡下拡大経蝶形骨洞手術の有用性
登坂 雅彦 (群馬大学 医学部 脳神経外科)
- O17-4 頭蓋咽頭腫に対する拡大経蝶形骨手術における pituitary transposition の有用性
向 祐樹 (富永病院 脳神経外科)

2月24日(金) C会場(日経カンファレンスルーム)

一般口演 4 ● 腫瘍の分子生物学的研究

10:50~11:50

座 長：吉本 勝彦（徳島大学大学院 医歯薬学研究部 分子薬理学分野）
臼井 健（静岡県立総合病院 遺伝診療科）

- O4-1 PHLDA3 は下垂体腺腫の新規がん抑制遺伝子である
陳 ヨ（国立がん研究センター 研究所 希少がん研究分野／
早稲田大学大学院 先進理工学研究科 生命医科学専攻）
- O4-2 がん抑制遺伝子 PHLDA3 の下垂体腺腫における機能喪失性変異の同定と機能解析
山口 陽子（国立がん研究センター 研究所 希少がん研究分野）
- O4-3 Long noncoding RNA, *CRNDE* は ACTH 産生下垂体腺腫の増殖浸潤に関連する
吉田 健一（神戸大学 医学研究科 糖尿病・内分泌内科学部門）
- O4-4 ACTH 産生下垂体腫瘍における ERBB4 発現量は浸潤性に関連する
小武由紀子（神戸大学大学院 医学研究科）
- O4-5 非機能性腺腫および ACTH 腺腫における 14q32 領域遺伝子の発現低下
小野 信二（徳島大学病院 口腔管理センター）
- O4-6 GH 産生腺腫において AIP の欠失は Stat3 のリン酸化の亢進を介し GH 分泌を亢進させる
福田 高士（福岡大学 医学部 内分泌・糖尿病内科）
- O4-7 非機能性下垂体腺腫の浸潤性に対するゴナドトロピンと ACTH 分泌の影響：細胞培養研究
碓井 智（広島大学 脳神経外科）
- O4-8 尾状核膠芽腫は視床膠芽腫より皮質下膠芽腫に近い
秀 拓一郎（熊本大学 医学部 脳神経外科）

ランチョンセミナー 3

12:00~13:00

座 長：須田 俊宏（独立行政法人労働者健康安全機構青森労災病院）

- LS3 その症状、AGHD ではありませんか？～明日からの患者さんの QOL 向上のために～
大竹 千生（愛知医科大学 医学部 内科学講座 内分泌・代謝内科）

共催：日本イーライリリー株式会社

一般口演 9 ● 下垂体の基礎研究

14:55~15:25

座 長：橋本 貢士（東京医科歯科大学 メタボ先制医療講座）

- O9-1 ヒト iPS 細胞を用いた ACTH 産生細胞成熟機構の解析と *in vitro* 腫瘍モデル作成の試み
松本 隆作（神戸大学大学院 医学研究科 糖尿病・内分泌内科学）

- O9-2 グルココルチコイドによる Pomc 遺伝子転写抑制における転写因子 NeuroD1 の作用
パービン レハナ (東北大学大学院 医学系研究科 分子内分泌学分野)
- O9-3 Tissue inhibitor matrix-metalloproteinase (TIMP) -expressing cells in human anterior pituitary gland; normal pituitary and pituitary adenomas
Tofrizal Alimuddin (自治医科大学 医学部 解剖学講座 組織学部門)
- O9-4 下垂体前葉における M2 マクロファージの同定
矢田部 恵 (自治医科大学 医学部 解剖学講座 組織学部門)

一般口演 10 ● 症例報告 1

15:25~16:00

座 長：二川原 健 (つがる総合病院 内分泌・糖尿病・代謝内科)

- O10-1 先端巨大症にサブクリニカルクッシング病の合併が疑われた 1 例
金本 巨哲 (大阪市立総合医療センター 内分泌内科／
大阪市立総合医療センター 脳神経外科)
- O10-2 甲状腺ホルモン不応症との鑑別、局在診断に苦慮した TSH 産生下垂体微小腺腫の 1 例
岡本健太郎 (倉敷中央病院 内分泌代謝・リウマチ内科)
- O10-3 前交通動脈瘤と下垂体腫瘍を合併した一例
中瀬 孝 (霧島記念病院 脳神経外科)
- O10-4 サブクリニカルクッシング病を合併した Spindle cell oncocytoma of the adenohypophysis の 1 例
竹村 光広 (高知大学 医学部 脳神経外科)
- O10-5 自然縮小を来し神経症状が改善した頭蓋咽頭腫の 1 例
武石 剛 (宮崎大学 医学部 臨床神経科学講座 脳神経外科学分野)

一般口演 12 ● 症例報告 2

16:00~16:45

座 長：福岡 秀規 (神戸大学医学部附属病院 糖尿病・内分泌内科)

- O12-1 外転神経麻痺で発症した海綿静脈洞部血管腫の 1 例
西村 文彦 (奈良県立医科大学 脳神経外科)
- O12-2 脳室鏡と開頭術による combined approach にて摘出できた視床下部海綿状血管腫の一例
旭山 聞昭 (中村記念病院 脳神経外科)
- O12-3 下垂体漏斗部の腫瘍残存に対して、内視鏡下拡大経蝶形骨洞到達法にて摘出を行った髄芽腫の一例
石橋 謙一 (大阪市立総合医療センター 脳神経外科)
- O12-4 視床・視床下部から発生したと考えられる atypical teratoid/rhabdoid tumor (AT/RT) の一例
篠島 直樹 (熊本大学医学部附属病院 脳神経外科)
- O12-5 トルコ鞍原発未分化癌の 1 例
迫口 哲彦 (県立広島病院 脳神経外科・脳血管内治療科)

O12-6 下垂体転移に対するサイバーナイフ治療；3例報告

田中 将大（総合南東北病院 脳神経外科）

一般口演 14 ● 症例報告 3

16:45~17:15

座 長：吉本 幸司（九州大学大学院 医学研究院 脳神経外科）

O14-1 両下腿痛を契機に Erdheim-Chester Disease が疑われ、下垂体腫瘍性病変と進行性の汎下垂体機能低下症を認めた1例

伊東 伸朗（東京大学医学部附属病院 腎臓・内分泌内科）

O14-2 下垂体浸潤を伴う血管内大細胞型 B 細胞性リンパ腫の一例

我妻久美子（千葉大学医学部附属病院 糖尿病代謝内分泌内科／
千葉大学大学院 医学研究院 細胞治療内科学）

O14-3 複視で発症した斜台部形質細胞腫の一例

木村しほり（東京女子医科大学 高血圧・高血圧内分泌内科）

O14-4 下垂体機能低下症および SIADH を呈した視床下部腫瘍が5年後、中枢神経系原発悪性リンパ腫と診断された1例

藤井 瑞枝（金沢医科大学 糖尿病・内分泌内科学）

一般口演 16 ● 症例報告 4

17:15~18:00

座 長：戸田 正博（慶應義塾大学 医学部 脳神経外科）

O16-1 頭蓋咽頭腫と成長ホルモン産生下垂体腺腫が併存した一例

岡田 正康（新潟大学 脳研究所 脳神経外科学分野／新潟大学 研究推進機構 超域学術院）

O16-2 B 型肝炎ウイルスキャリアに合併した下垂体腫瘍に対する治療戦略

新妻 邦泰（東北大学大学院 医学系研究科 神経外科学分野）

O16-3 粗大な石灰化を伴った症候性トルコ鞍部顆粒細胞腫の一例

山室 俊（日本大学 医学部 脳神経外科）

O16-4 鞍上部 paraganglioma の1例

住吉 壯介（京都大学 医学部 脳神経外科）

O16-5 ナビゲーション下生検で確定された視神経アスペルギルス肉芽腫

近藤 宏治（北里大学メディカルセンター 脳神経外科）

O16-6 体外授精後の繰り返す意識変動のため長期入院を要したが、集学的治療により妊娠35週での出産・退院に成功した水頭症合併胚細胞腫術後汎下垂体機能低下症の一例

祢津 昌広（東北大学病院 腎・高血圧・内分泌科）